

2月の庭仕事

主な作業

●草花

球根の芽出し肥施用

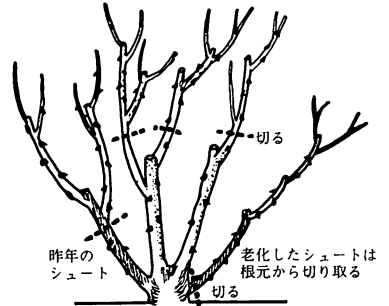
チューリップ、ヒアシンス、スイセン、アイリスなどの芽が地上に出たら、チッ素、リン酸、カリを含む化成肥料を施用。

サクラソウの植替え

5号鉢に同程度の芽を4～5個植え付ける。用土は、みじんを抜いた真砂土に腐葉土を2～3割混ぜる。覆土は、芽の上1cm程とし、用土の量を鉢の8分目にして、開花後の増土用にしておく。

サラセニアの植替え

芽を1～2個づつに分け、古い茎や根を取除き、新しい水ゴケで植え込む。ハエジゴクやモウセンゴケもこの時期に植え替える。



バラの冬期せん定

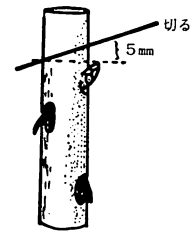
●庭木

バラのせん定

前年の春に最初に出た枝または、次の枝で、外側に向いた芽(外芽)の上で切る。

さし木の準備

落葉樹の冬のさし木。



せん定の仕方

~~~~~ やってみましょう ~~~~~

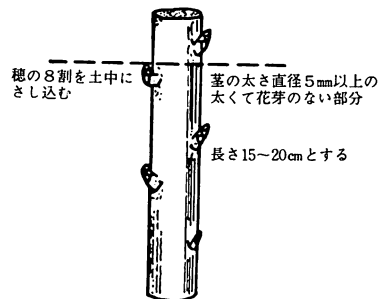
冬のさし木

コデマリ、サルスベリ、ウメ、トサミズキ、フジ、モクレン、ハマナシ、オウバイなどの落葉樹。

花芽のない前年枝(直径5mm以上)を15～20cmに切り、半日程度水あげしたのち、全体の8割を土にさす。

排水のよい川砂か赤玉土、鹿沼土を使用する。

秋の落葉時または翌年春まで、さし床で管理。



さし木の仕方

